

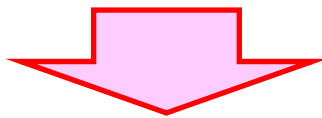
# 農業用施設等での再エネの自家利用等の新たな取組について、農林漁業者の所得向上につなげるための課題克服手法の検討等を実施します。

～「農山漁村マイクログリッド構築支援調査事業」  
のご紹介です～



再生可能エネルギー発電をして経営改善を図りたいけれど、この地域では系統連系できないみたいだ。

発電した電気を農業用施設で自家利用しながら経営改善を図れないかなあ…



農林漁業者自らが発電した電気を、新電力に売りつつ、農業用施設等で自家利用するスキーム構築のためのデータ収集や課題克服手法の検討等の業務を民間事業者へ委託します。

お問い合わせ・ご相談は、お気軽に農林水産省 再生可能エネルギーグループ (03-6744-1508)までお電話ください。

# ☆再エネによる 農山漁村の活性化

平成27年度予算案

0.11億円

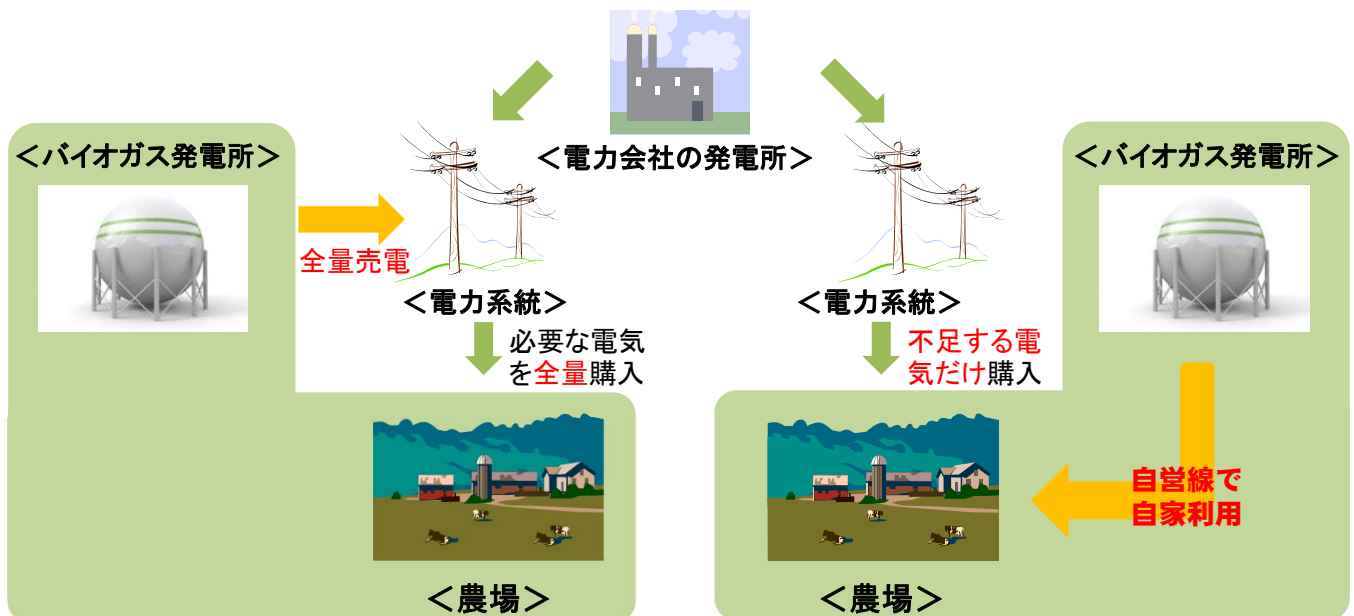
## ●農山漁村マイクログリッド構築支援調査事業

通常は、電力系統へ全量売電した上で、必要な電気を全量購入しますが、発電設備から農業用施設へ自営線を引き、形式上は新電力を経由させることで、**自家利用であっても固定価格買取制度(FIT)の調達価格が適用**されます。

この自家利用スキーム(マイクログリッド※)を構築するため、農業用施設等の電力需要のデータの収集や、発電量の調整手法、自営線の設置方法等の検討を実施します。

※ 既存の大規模発電所からの送電電力にほとんど依存せずに、エネルギー供給源と消費施設をもつ小規模なエネルギーネットワーク

委託先: 民間団体等



### ＜通常の売電スキーム＞

- 系統の容量に制限がある場合、接続できない

### ＜自家利用スキーム＞

- 発電した電気を全量自家消費、又は時間を限定して系統に逆潮(事前に電力会社に通告)
- 新電力を経由することで、自家消費でもFITが適用